

## お 知 ら せ

### 北海道医療大学看護福祉学部学会 第12回学術大会のご案内

－メインテーマ－

健康格差に挑む

バブル経済で浮揚し「一億総中流」とした幻想の中で、実際の市民の生活は1980年代には格差社会に入っていました。それから約30年を経て、フランス人経済学者のトマ・ピケティの『21世紀の資本主義』で格差が指摘され、再び格差問題に関心が持たれています。

人の「生活」に関わる医療者・福祉の実践者は、様々な人々の暮らしぶりにふれながら治療や支援を行う専門職であり、いわば、常にこれらの人々の格差の現状を直視している専門職であるともいえます。

平成27年度は「健康格差」をめぐるそれぞれの専門職の実践報告をもとに、このテーマにどのように向き合っていくことが求められるのか共有する機会としていきます。

ぜひ多くの皆さんのご参加をお待ち致しております。

第12回学術大会長 大友 芳 恵（北海道医療大学）

1. 日 時 平成27年 9月12日（土） 10：00～

2. 会 場 北海道医療大学サテライトキャンパス・ACU  
（札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45 12階・16階）

#### 3. プログラム

10：10～11：40

講演 「ホームレス支援から格差に挑む」

（北海道医療大学看護福祉学部同窓会セミナー共催）

講師 中村あずさ氏

（世界の医療団 東京プロジェクトコーディネーター 社会福祉士）

座長 大友 芳恵氏（北海道医療大学）

11：50～12：20 総会

13：10～15：00

シンポジウム 「健康格差に挑む生活の支援」

シンポジスト 山内 太郎氏（ホームレス支援北海道ネットワーク 代表）

上田 学氏（新さっぽろ脳神経外科病院 医療ソーシャルワーカー）

福田 由佳氏（札幌市保健福祉部 助産師）

中村 恵子氏（新ひだか町 保健師）

指定発言者 中村あずさ氏（世界の医療団 東京プロジェクト）

座長 向谷地生長氏・八木こずえ氏（北海道医療大学）

15：10～16：30 研究発表

17：30～ 情報交換（懇親）会（札幌ガーデンパレス）

4. 参加費 学術大会：2,000円（講演のみの参加は無料）、情報交換（懇親）会：3,500円

5. 問い合わせ先 北海道医療大学 看護福祉学部学会第12回学術大会実行委員会

〒061-0293 当別町金沢1757 FAX：0133-23-1304（学会事務局）

E-mail：gakkai12kai@hoku-iryu-u.ac.jp

学会ホームページ：http://www.hoku-iryu-u.ac.jp/~nsgakkai/